



ぶんと通信

第91号

2013年12月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

除夜の鐘

一般に除夜の鐘とは、大晦日の日付が変わる深夜零時をはさんで突く鐘のことです。百八あるという煩悩を祓うために百八回鐘を突き、新年を迎えるのが一般的です。

ただ、百八という数には諸説あります。五感を表す、「眼・耳・鼻・舌・身」に、意識の「意」を加えた六根。そのそれぞれに「好・悪・平」の3つがあり掛けると十八。この十八種類にそれぞれに「浄・染」の2つがあり掛けると三十六。この三十六種類が「前世・今世・来世」の3つにあるとして百八で、人間の煩悩の数を表すという説。また、月の数の十二、二十四節気の数二十四、七十二候の数の七十二を足した数が百八となり一年を表す数という説、などなど。しかしどれが正しいかは分かりません。

それにしても今年の上野天神祭は、台風のため催行が中止になり、非常に残念でした。その天神さん(菅原神社)にある鐘楼は県の指定文化財になっていることをご存知ですか。

慶長十六年(一六一一)、藤堂高虎が築城外堀の建設の際、現在の地に上野天神宮が移遷再興されました。鐘楼は、寛永四年(一六二七)に建てられました。釣鐘の内側には、藩の興隆と子孫繁栄を願う旨が書かれているそうです。貞享五年(一六八八)、天明七年(一七八七)と造り替えられ現在に至っています。明治の後期ごろまで、時報として、また非常時にも突かれていました。「伊賀の上野の天神さんの鐘は一里聞こえて二里響く」と里唄にあったほどの銘鐘だったとか。

市民に親しまれ、越年参拝者が境内にあふれる天神さんでは、氏子総代など役員により年明けと同時に一つめが突かれ、四十五分から五十分かけて百八回突きます。除夜の鐘の音を聞きながら、その年にあったことを振り返り、反省すべきことを反省し、新しい年がよい年であるよう心の中で祈りましょう。そうすれば、煩悩は消え新たな思いで新年を迎えられる。これが、除夜の鐘の意味ではないでしょうか。

【取材協力】菅原神社宮司 高田喜博氏

(広報事業委員 奥 真也)

BUNTO チケット情報

第24回
青山推薦コンサート
2/9日 好評発売中
開場13:00 開演13:30
一般1,000円(全席自由)
青山ホール

青山こどもミュージカル
くみ割り人形とクララの物語
2/15土 1/12日 発売
開場13:30 開演14:00
一般1,000円(全席自由)
青山ホール

第14回能楽鑑賞会 はしとみ 半部



3/2日 1/11日 発売
開場13:00 開演13:30
一般1,000円
高校生以下500円(全席自由)
ふるさと会館いが

新世紀コンサート2013 Fleur(奥出容子・桃谷江美) ピアノデュオリサイタル ~ピアノで綴る音の世界~



3/9日 1/11日 発売
開場13:30 開演14:00
一般1,000円(全席自由)
青山ホール

和太鼓フェスティバル 打伊響宴 2014 YAYOI



3/16日 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般3,000円(全席指定)(当日500円増)
伊賀市文化会館

LADY BLUES NIGHT in IGA ブルース伊賀の乱 レディース編



3/29土 1/11日 発売
開場17:30 開演18:00
一般500円(全席自由)
あやま文化センター

アニソンBIG3 スーパーライブ2014 in 伊賀



5/25日 1/25日 発売
開場14:30 開演15:00
1階 3,500円
2階 3,000円(全席指定)
伊賀市文化会館



山崎まさよしさん

去る10月20日(日)伊賀市文化会館で「山崎まさよし LIVE SEED FOLKS in 伊賀」が開催されました。本番の前に、山崎さんにお話をうかがいました。

Q. 山崎さんと言えばアコースティックギターとブルースハーブのイメージが強いですが、影響を受けた人、事があれば教えてください。

A. ライトニング・ホプキンス。

昔、アルバイトをしていた山口県にあるライブハウス「Boogie House」のマスターからカセットテープにダビングしてもらって聴いてました。マスターとの出逢いを機にのめり込んだ感じです。

Q. 今回のツアータイトル「SEED FOLKS」ですが、全国を廻られて3年ぶりのオリジナルアルバム「FLOWERS」を集大成として出され、更に全国ツアーを続けられておりますが、今回の伊賀、そして明日の熊野のような地方を廻られている意味をお話し下さい。

A. 主要都市ではなく、普段なかなか行くことのない場所、まだ行った事のない場所に自ら赴いて、待ってくれている方に直接音楽の種を蒔きたいという気持ちがあります。

人の心に音楽を届けるためのツアーだという意識が強くなってきています。この先、いろんな人が前に進んでいくための足がかりになれば嬉しいです。

Q. 「アルタイルの涙」はNHKドラマ「妻はくノ一」の主題歌ですが、伊賀は忍者の本家になります。忍者屋敷、忍者電車、なでしこの「伊賀FCくノ一」等があり世界に発信しています。山崎さんは忍者に興味ありますか。

A. 伊賀とか甲賀とか、場所によって流派があるんですよね。本を読んでたりして興味を持っていました。ちょうどタイ

ミングよくドラマの主題歌のお話をいただいたのでビックリしました。

Q. 呉美保監督の「酒井家のしあわせ」は伊賀のロケで市民にとっては身近な作品です。

音楽を担当された山崎さんのコメントをいただきたいのです。

A. 伊賀でロケをしていたのは知りませんでした。年月が経って、伊賀という土地に呼んでもらえて、きっと縁があるんでしょうね。

Q. 最後にこのコンサートにこられた方や残念ながら来られなかった伊賀市民にお言葉をいただけますか。

A. この活動に終わりはないと思ってます。ずっと続けて行きたいし、一度行った場所に何回行ってもいいわけですし、呼んでいただける場所でLIVEをしていきたいとメンバーやスタッフとも話をしています。蒔いた種に水を与えないと枯れてしまいますから。近い会場に来ることもあると思いますので、そのときには一緒に同じ時間を過ごせたら嬉しく思います。

まだまだツアーが続く様ですがお体を大切に活躍頂きますように。本番前のお忙しい時にありがとうございました。

(広報事業委員 森 正美)



青山推薦コンサート 松島紗希さん

アジア国際文化芸術フェスティバルでの新人賞や、ポーランド国立ショパン音楽大学等の留学経験を経て活動されている松島紗希さんは、今回で4度目となる青山推薦コンサート(2月9日(日)青山ホール)に出演されます。

Q. ピアノは何歳から初められたのですか。

A. 母の勧めで6歳からピアノを始めました。最初は練習が嫌いでしたが、いろんなコンクールに出て賞をいただくと嬉しくて、続けることができました。

Q. クラシック以外でどんな音楽を聴いていますか。

A. あまりJ-POPとかは聴かないですね。時代に乗り遅れていますよね(笑) クラシックが好きなのでそればかり聴いています。いつも勉強をしている曲に、はまりますね。今は近現代の曲でラヴェルとか、古典派だとベートーベンかな。ショパンのバラード第1番～第4番も好きでよく聴きます。

Q. ピアノ講師をされているとお聞きしましたが、今までとは違って教える立場だと、ご自身に何か変化はありますか。

A. そうですね、教える立場になると今までの何倍も勉強をしないと伝わらないことが分かりました。なんとなく理解していたことを子供たちに伝える事は難しいです。最近は指導法の本を読むとか、曲の背景を分かり易く伝えるように心がけています。

Q. ステージでの失敗談や、これは大成功だったと思うものがあれば教えてください。

A. 失敗は多いです(笑) 学生の頃は試験が多くて、何十人もの先生の前で演奏するのですが、本当に辛かったです。暗譜していた曲を飛ばしたりして、頭の中が真っ白になりました。

成功というよりもむしろ達成感と言った方がいいかもしれません。12月の卒業試験に向けて1年前から準備をします。それまでに何度か先生の前で披露するのですが、よく失敗をしていました。本番ではすごく緊張したのですが、先生から今まで一番良かったよと言葉をかけてくれた事が何よりも嬉しくて感動をしたことを覚えています。

Q. 今回はピアノアンサンブルとして、トランペット・トロンボーンのトリオでの演奏となりますが、見どころと今後の抱負等をお聞かせ下さい。

A. 聴いて良かった、印象に残る、心に響く、一瞬でも感動していただける演奏をしたいと思います。今回は、迫力のある金管楽器との共演です。楽しんでいただければ嬉しいです。

抱負ですか…ピアニストと呼ばれるのは自分の力不足で恥ずかしいです。でも、そう呼んでいただけるように、これからも勉強をしていきたいと思っています。その為にも、他のアーティストの方々と共演をしてたくさんの経験を積んでいきたいです。

好きな食べ物はうどんと気さくな一面もある松島紗希さん、女性らしいやさしさに溢れた笑顔が印象に残るインタビューでした。これからも益々のご活躍をお祈りしています。

(広報事業委員 辻村勝則)





一筆啓上
ふるさとへ

「ふるさとの名阪国道に寄せて」

中日本高速道路(株)

横浜保全・サービスセンター 所長

森島 貴代治



私は、前回の東京オリンピックの年に、旧上野市の友生で生まれ、中学・高校の六年間は、名阪国道・友生ICの上を毎日越えて通学していました。

名阪国道は、自分が生まれた翌年(昭和40年)に、亀山～天理間で開通しました。驚くべきことに、この時点で、日本の高速道路は名神高速道路(一宮～西宮、約200km)のたった一本だけ。東名高速道路は1kmも開通しておらず、勿論、西名阪も東名阪もない中、無料の自動車専用道路73kmが、上野市を貫く形で、忽然と完成していたのです。

色々な経緯はあるにせよ、国内の本格的な高速道路建設の実験的役割を、「東の第三京浜・西の名阪国道」が担っていたことは紛れもない事実です。

勿論そんなことは、後年、縁あって旧日本道路公団に入社してから知ったこと。日本の高度成長期とあわせて交通量が増えてきた名阪国道の四車線化が漸く完成したタイミングで、ちょうど自分は中学に入学。名阪も私も、まだまだ若い(幼い?)頃でした。私が故郷を離れて全国転勤の身になり、妻

子とともに実家に帰省する頃には、「名阪リフレッシュ」「傷んだ名阪を直しています」という看板が目立つようになり、更に今や、双方とも“中年”と呼ばれて久しい(!)歳になりました。

ここに来て問題は、“高齢化・老朽化”です。

この場をお借りして改めて深くお詫び申し上げますが、昨年末、弊社は、中央道・笹子トンネルで大変痛ましい事故を引き起こしてしまいました。私自身、昨年末から今夏にかけて事故再発防止策の検討・公表に参画し、現在は、名阪国道と同様に長い歴史を持つ東名高速道路の東京～神奈川區間の管理を担当しています。その経験・立場からも、インフラの老朽化とその対策の難しさを日々痛感しています。名阪国道は国土交通省管理ですが、弊社の有料の高速道路と同様、老朽化問題は喫緊の課題です。

人の身体とインフラとを同列で述べるのが不謹慎であることをご容赦頂き、敢えて申し上げますと、「健康診断、点検」「早期の治療、早期の維持補修」「医療技術の高度化、点検補修技術の高度化」「医療従事者の能力・センスの向上、道路技術者の能力・センスの向上」と、全てパラレルと思っています。

おそらくこの先、何十回となく名阪国道で友生の実家に帰ることになるかと思いますが、お互い、いつまでも“若さ”を保ちたいものです。

夢ing

「自分らしく輝いて!」

ゆめが丘kidsはんどめいどクラブ
Leaf代表

橋本珠美恵

今も昔も得手不得手は誰でもあることですよ。スポーツ好きの子は スポーツクラブへ。だけど、スポーツが苦手な子は?一人でちょっと寂しい子は?別にどこかへ入る必要は無いけれど...

スポーツが苦手!誰かとお喋りがしたい!誰かと一緒に居たい!何かを作りたい!

そんな子ども達を受け入れる場所があってもいいじゃない!! 大好きな手芸を通して、関わって行こう!そんな思いに賛同してくれた仲間と2009年に「ゆめが丘kidsはんどめいどクラブ・Leaf」を立ち上げて5年間、活動を続けています。かかる費用は材料費のみ! (0円～約150円前後、材料による・必要な時のみ)

当初、小学4年～6年を対象としていましたが、2年前「中学になっても続けたい!」との声に応えて、現在は小学生の部・中学生の部と、活動を拡大しました。発足から通い続けた子は、今は中学2年生。なんと、5年間通っています。

そんな「Leaf」の未来に描く世界は、「次世代交流」。教師と生徒・親と子「タテの関係」。友達同士「ヨコの関係」。また、ちょっと違って、地域の大人と地域の子どものという「ナナメの関係」を築きながら、自尊心や他者への思いやり、理解力を子ども達も 私たちも一緒に育んでいけたらと考えています。

最後に子ども達へ、『自分らしく輝いて!』



Leaf製作風景

伊賀のええもん見つけた



旧本陣

伊賀を通る街道の一つ「大和街道」、島ヶ原は伊賀への西の入口。江戸時代、大和地方の大名が参勤交代の折に初日に宿泊する宿場町として、この島ヶ原宿は大いに栄えました。木津川に沿って南西から北東へと真っ直ぐに伸びるこのあたりは、おもに大名やお供の武士達が宿泊した「本陣」と一般の旅人が宿泊した旅籠が9件あり、今も当時の面影を残す風情ある家並が連なっています。

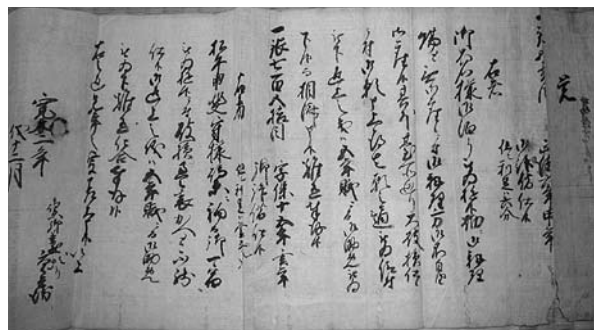
宿場の少し西寄りに位置する「本陣」は周囲の家に比べ敷地も広く、幕末のものと言われる大名出入りの門は後に少し改修されてはいるものの、材木等ほとんどそのまま使用され今も威厳を持って残っています。また、位の高い人が宿泊した上段の間や、郡山藩主「松平甲斐守」が宿泊した際に掲げた宿札も大切に保存・管理されています。市指定文化財となつて

大和街道 島ヶ原宿と「本陣」

いる「本陣御茶屋文書」37点は当時の様子を伝える大変貴重な資料で、全国を測量し詳細な日本地図を完成させた伊能忠敬やイギリス大使オール・コックも滞在したと記述されています。しかしながら時代は流れ平成の世となった現在、河内から関までの大和街道沿いで代々当主が後を受け継ぎ建物を守り伝えている「本陣」は、この岩佐家のみになってしまいました。

毎年秋には歴史あるこの宿場町の姿を後世に伝え魅力を発信しようという取り組みが、地域住民の手で行われています。付近には見どころのある歴史ポイントも点在しています。ゆったりおだやかな時間が流れるこの界隈を、かつて旅人や牛馬の往来賑やかかりし頃に想いを馳せながらのんびり散策を楽しむのもいいかもしれませんね。

(広報事業委員 南出ゆかり)



本陣御茶屋文書

こだわり人生乾杯

「能面を打つ」

市内在住 能面師 まゆみ のう 真弓能

▷面打ちの道

造船会社に在職中、社内に謡曲部があり友人と共に入部。その間に、神戸・大阪・京都へ能・狂言を見に何十回も通う。そのうち、美しい能面に魅せられ能面教室へ。ついに、会社を退職して能面師として独立した。面打ちの楽しさは、何もかも忘れて夢中になる。面打ちの仕事で一番大変だったのは、兵庫県の重要無形民俗文化財の父尉ちのじょうや、鬼の面の復元制作でした。

▷能面講座

能面をまだ見たことがないという人や、外国人向けには英語で、能面の紹介をする講座を考案する。内容は、日本の仮面の歴史、能面の一般知識、能面の作り方、能面・狂言面の展示等。平成5年から始まり現在迄に、神戸・芦屋・大阪・京都・滋賀・東京他の各地に出向く。大英博物館、

大学、ロータリークラブ、外国人倶楽部、国際交流協会その他。思い出深いのは、サンダーバードの人形の作者で世界人形劇会長の英国人ジョン・ブランドール氏との、コラボレーション。有馬での公演でした。世界で一番美しい仮面と言えば能面。日本人が世界に誇る文化遺産です。

▷結び

伊賀は、室町時代、能楽を大成した二大天才観阿弥・世阿弥親子の生誕地です。もっと能面や能楽のことに、関心を持つ人が増える地域になれば良いと思います。



芭蕉さん歳時記

季語は「としのくれ」で冬の作品。

ふるさとへそなく

古里や臍のをに泣としのくれ

「笈の小文」の旅で、伊賀上野に帰郷した折りに詠んだ句。
貞享4年（1687年）翁44歳の作。

久しぶりに故郷の生家に帰り、尽きない思い出話のついでに自分のへその緒をふと手に取ってみた。また一つ年を重ねようという年末のことでもあり、亡き父母の面影が偲ばれ、涙にくれるばかりである。



芭蕉翁生家前句碑

へその緒は子供の誕生日を記し大切に保存しておく風習があり、母親の死去の際には棺に納めるものと言われていました。芭蕉さんは40歳の時お母さんを亡くしていますが、母親の臨終に駆けつけることのできなかった弟（芭

蕉）のために、兄半左衛門さんが棺に納めずにいたのでしょうか。この時の芭蕉さんの胸中を察するに、父母はもとより兄弟やふるさととのありがたさを味わったことと思います。

「笈の小文」の旅は10月25日に江戸深川を出発し、翌年8月末に江戸にもどるまでの長期のもので、亡父33回忌の法要に参列するための4度



福地城跡句碑

目の伊賀への帰郷の旅でもありました。また、この紀行文は序章に西行の和歌、宗祇の連歌、雪舟の絵、利休の茶などを貫くものは一つであると主張していることでも有名で、芭蕉の俳諧観・風雅観を考察するうえでの重要なものとされています。

句碑は、上野赤坂町の「芭蕉翁生家」と柘植の「福地城跡」に見ることができます。それぞれ、翁270年忌・200年忌を記念して建てられたものです。赤坂の句碑には表題のように、柘植のものには「古さとや臍の緒になくとしの暮」と刻まれています。

【資料提供】公益財団法人 芭蕉翁顕彰会

（広報事業委員 菊野善久）

優子の



多情
多感

No.52

「お・も・て・な・し」

北泉 優子

二〇二〇年、七年後の東京オリンピックが決定した。その誘致運動で話題になったのが、滝川クリステルさんのスピーチによる「おもてなし」という言葉だった。

おもてなし。その言葉で思い出すのは、加賀百万石の古都金沢に住んでいたMさんのことだ。わたしはMさんから、心からのおもてなしを受け、やはり古き佳き町に暮らす人は、心の広さというか、深さが違うなあとしみじみ感じたのであった。

Mさんとは「忍ぶ糸」の映画化がご縁で知り合い、意気投合した。すっかり親しくなり、話の成り行きから厚かましくも約一ヶ月逗留させてもらうことになった。M邸は武家屋敷の続く長町の一画にあり、子ども達は独立しての一人暮らしだった。

「取材ノート一冊でいいからね。カナダへ嫁に行った娘の物があるから、みんな使ってもらおうほうが嬉しいのよ」ご厚意に甘えて、手ぶらに近い身支度でむかったわたしは、Mさんから最大級のおもてなしを受けた。まるで娘が実家に里帰りしたような待遇であった。

まず初日。夕食に出された郷土料理の美味もさりながら、その器が全部九谷焼のものすごく高価な代物で、知らず知らず手が震えた。殊にご飯茶碗は、たぶん、当時で何十万もしただろう。

「二ヶ月も居候させてもらうのだから、お客さま扱いしないでください」

「これが、金沢の古い家の普段のことなのよ。ご飯茶碗はね、娘が使っていたもののなの。嫌じゃなかったらそれで食べてちょうだい。金沢の旧家には、何代にもわ

たって、百年以上も同じ茶碗で食べている家もあるわよ。割れたり欠けたりしたら、きちんと元通りに直してくれるお店もあるしね」

加賀の女は、経済的に許されるぎりぎりまで、高級品つまり高くても品質のいいものを買う。そして、それを筆筒のこやしや、桐の箱に納めて床の間に飾ったりせず、生活用品として使用したり、着たりして、自分のものにしてしまう。そのかわり、代が変わっても使えるように、手入れはおこなわない。いいものと常に接していれば、心豊かになるし、目もこえてくる。見る目も芽ばえて、人間に、品格も備わってくる。それが学歴ではなく、教養となり、文化や伝統を生むのである。芭蕉さんふうに表せば、不易流行かな・・・。

お母さんと呼ぶMさんには、いろんな所へ案内してもらった。娘さんの加賀友禅を着せてもらい、長町の旧家中の旧家へ行き、前田の殿さまがおしのごびで通ったという立派な部屋も見学させていただいた。彼の邸で出してくれたコーヒーは、器まであたためられて忘れられないくらい美味しかった。わたしは、お母さんに、一客十数万の九谷焼のコーヒー茶碗を買ってもらった。お母さんは、それから二十年後、カナダで客死した。

コーヒー茶碗は、多忙になったわたしのパワーの源になってくれた。ゼいたくだが、日常使い始めたのだ。けれど、ある日、受け皿が二つに割れ、茶碗も家事手伝いで来てくれていた友人が、欠けさせてしまった。東京に直し屋があるかどうか分らず、結局泣く泣くゴミとして捨てた。わたしには人として、九谷を使う品位がなかったのだろうか。お母さん、ごめんさい。

いま、終の棲家を準備中である。新居が完成したら、お母さんみたいに、客用に残してある器や、外出着を普段にして、どんどん友達を招き、心豊かな日々をすごそうと思っている。それが、優子流おもてなしだから・・・。

（作家・市内在住）

光ARTのChristmas

ライトアップイルミネーション

ぶんと施設アート活用・音楽活性化事業2013

美しく輝くイルミネーション&キャンドルが彩る「創造-ART空間-」

【会場】ふるさと会館いが【入場料】無料（手づくり体験、特設フードコートの飲食は有料）

手づくりChristmas体験

■風船アートの雪だるま

【日時】12月21日～23日 16時～20時半
【料金】1体200円 【申込】不要・当日参加

■Xmasデコパージュ

【日時】12月22日 16時～20時半
【料金】1個200円 【申込】不要・当日参加

■ステンドグラスのキャンドルホルダー

【日時】12月23日 ①16時～②17時半～
【料金】1個500円 【定員】各回20名
【申込】12/8(日) 9時から ☎22-0511 で受付

BUNTOが贈るMUSIC & DANCE LIVE Christmas Present LIVE

各日 開場18:00 開演18:30 入場無料

■12/21(土) ゴスペルLIVE

出演：サニーサイドゴスペルクラブ三重

■12/22(日) Dance Performance

出演：ACE、ソウルフラワー、ooze

■12/23(月・祝) UNITE LIVE

アカペラを主体に、独自にアレンジした曲を個性豊かに歌い上げる、vocalunitUNITE LIVE!

12.
21▶23
SAT MAN
16:00～21:00

入場無料



参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか!～

■ふるさと会館いが 2月2日(日) 10:00～17:00

■青山ホール 2月23日(日) 10:00～17:00

■あやまんさんホール 3月8日(土) 10:00～17:00

【演奏時間】1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人のみ利用。音楽教室等の指導としての利用不可。

【参加費】500円

・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組

1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)

・1枠に3名以上(ただし2台の場合は除く)の使用は不可。

【募集人数】各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込方法】12月21日(土) 午前11時から電話受付

※「あやまんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付

【申込先】●ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)

●青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

篠笛コンサート 魂の息吹がきこえる

～いにしえよりの古くて新しい和の調べ～

篠笛を「津・高虎太鼓」を始め、「林英哲氏プロデュースのJTのCM」に出演。更には国内はじめ米ロサンゼルス遠征公演を行うなど、精力的に横笛奏者として活躍する草深晶藤と和太鼓・箏とのコラボレーショントリオ伊勢津組によるコンサートを開催します。

本公演は、邦楽体験第2弾「篠笛に挑戦!～伝統の音色を楽しむ～」の参加者23名が、7回にわたり稽古した成果として、2曲～3曲披露します。また、草深晶藤が主宰し津や伊勢で活躍する「篠笛の会」が出演します。お楽しみに!

【日時】1月26日(日) 開場13:30 開演14:00

【場所】あやま文化センター(伊賀市川合3370-29)

【料金】一般 500円/会員 450円(全席自由)・当日 一般・会員共 500円

【出演者】伊勢津組(横笛:草深晶藤・和太鼓:田中嘉久・箏:比留間正人) 篠笛の会、篠笛ワークショップ受講者23名

ロビーコンサート

力強く、美しく、そしてコミカルに歌います!

うなおに華麗衆コンサート

出演者とお客さまの距離が近いホワイエで“迫力の歌声”“落ち着いた響き”をお届けします。

男声合唱ならではの名曲、懐かしいあの曲をお楽しみください。



【日時】2月2日(日) 13:30開場 14:00開演

【場所】伊賀市文化会館 ホワイエ ※定員140名

【料金】一般 500円 SaMaZaMa Club会員 450円(全席自由) 12月15日(日) 発売開始

【出演】合唱団うなおに華麗衆

男声合唱組曲「戦旅」・3年目の浮気・てんとう虫のサンバ君といつまでも など

ロビーコンサート

心ゆさぶるハープと語り

「物語」を語りとハープで綴るコンサート♪情景が目浮かぶ語りと、その間に合った音楽に心をゆったりと委ねてください。目を閉じて、心を静かにしたら、そこは「物語」の世界です。



【日時】3月1日(土) 14:30開場 15:00開演

【場所】伊賀市文化会館 ホワイエ ※定員150名

【プログラム】「プラテロとわたし」「花さき山」ほか

【料金】一般 500円 SaMaZaMa Club会員 450円(全席自由) 1月12日(日) 発売開始

【出演】ハープ:荒木まどか、語り:藤原靖子(声楽家)

伊賀上野城下町のおひなさん共催事業

雛ひな見茶会

歴史風情あふれる「栄楽館」の和の空間で、可愛いおひなさんを眺めながら、伊賀焼の好きな茶器を選んで、美味しいお抹茶と和菓子でまったり。

【日時】2月16日・23日・3月2日 毎日曜日
午前10時～午後3時まで

【場所】栄楽館 和室

【料金】400円(抹茶、和菓子付)

【定員】各回80名 ※チケットは事前にお買求めください。

【協力】伊賀白鳳高校茶華道部・上野高校茶道部 ほか

【チケット】栄楽館、伊賀市文化会館他市内各文化ホール

1/11(土)発売開始

伊賀上野城下町のおひなさん共催事業

作って楽しい

手づくりアートのひな人形

体験

樹脂粘土&トールペイントの

ほっこり可愛いおひなさま



【日時】2月15日(土) ①9:30～②13:30～

【定員】各回20人

【参加料】600円 【場所】栄楽館

【講師】アトリエキャンディ



ビー玉とステンドグラスの

キラキラガラスのおひなさま

【日時】3月1日(土) ①9:00～②10:30～

③13:00～④14:30～

【定員】各回10人 【参加料】800円

【場所】栄楽館 【講師】ステンドグラスGLAD

【お申込】1月26日(日) 9時から ☎22-0511 にて申込受付開始
(定員になり次第受付終了)

お問合せ：(公財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

～美と健康の総合プロデュース～

YOGA de Night!

心身共に健康で自立できる元気な体力づくりに!

【日 時】 毎週水曜日 6回講座
1月8日・15日・22日・29日・2月5日・12日
時間 19:30～20:30

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 3,000円 (6回講座)

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 40名

※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 堀川 郁子先生

【申込受付】 12月22日(日)、9:00から☎22-0511にて申込受付



癒しのマツサイエンス

.....

ヨガとピラティスの融合

【日 時】 毎週金曜日 第6期6回コース、第7期5回コース
第6期 1月10日～2月14日
第7期 2月21日～3月28日 ※3/21休講
受付 19:00～ / 時間 19:30～20:30

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 第6期3,000円 / 第7期2,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 各15名

【講 師】 阿部 和矢先生

【申込受付】 12月21日(土)、13:00から☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、2名様までとします。



太極拳教室

.....

ー カラダの芯からリラックス ー

【日 時】 毎週土曜日 8回講座
第4期 1月18日～3月8日
受付 9:30～ / 時間 10:00～11:30

【場 所】 いがまちスポーツセンター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 20名

※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 横山 公則先生

【申込受付】 12月21日(土) 10:00から

☎45-9125にて申込受付



エアロビクス

.....

音楽に合わせてみんなで楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日 10回コース
第4期 1月20日～3月24日
受付 19:30～ / 時間 20:00～21:00

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 5,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 35名

※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 山下 華子先生

【申込受付】 12月21日(土)、14:00から

☎22-0511にて申込受付

元気ママ・ママ&ベビーの3B体操

.....

【日 時】 毎週火曜日 8回コース
第5期 1月28日～3月25日 ※2/11休講
☆元気ママクラス…10:00～11:00
☆ママ&ベビークラス…11:00～12:00

【場 所】 三重県立ゆめドームうえの

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 ☆元気ママクラス…1歳以上の未就園(所)児とその保護者
☆ママ&ベビークラス…生後3か月から1歳未満の乳児とその保護者

【定 員】 各15組

【講 師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター

【申込受付】 12月18日(水)、10:00から☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、1組の受付とします。

ZUMBA

.....

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週木曜日 8回コース
第5期 2月6日～3月27日
受付 19:00～ / 時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館 2階

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般(高校生以上)

【定 員】 30名

【講 師】 川南 林恵先生

【申込受付】 12月21日(土)、11:30から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、3名様までとします。



Let's YOGA in 武道館

.....

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週金曜日 8回コース
第3期 1月31日～3月28日 ※3/21休講
受付 10:30～ / 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 15名

【講 師】 錦 真奈美先生

【申込受付】 12月27日(金)、13:00から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、2名様までとします。



Let's YOGA in 交研

.....

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週水曜日 8回コース
第3期 2月5日～3月26日
受付 10:30～ / 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野交流研修センター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 30名

【講 師】 中 伊衣子先生

【申込受付】 1月15日(水)、13:00から

☎22-0511にて申込受付

※1回のお電話につき、3名様までとします。



ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
1/5日 9:00~	平成26年伊賀市消防出初式	第一、第二	伊賀市 ☎24-9115(伊賀市消防本部消防救急課)
1/6日 9:30~	スポーツツヤマ杯伊賀ウィンターカップ	第一、第二	伊賀市バレーボール協会 ☎30-2269-6147(ウィンターカップ実行委員会事務局 杉崎)
1/12日 9:00~	第10回新居SSS杯少年フットサル大会	第一、第二	新居スポーツ少年団 ☎090-5005-3420(小川)
1/19日 9:00~	第21回アサヒグローバルカップ 男子予選	第一	三重県小学生バレーボール連盟男子支部 ☎090-3834-2640(藤村)
1/26日 8:00~	第54回伊賀地区駅伝競走大会	第一、第二	伊賀地区駅伝競走大会実行委員会 ☎47-1284(伊賀市教育委員会スポーツ振興課)
2/9日 9:00~	第3回伊賀市フットサルフェスティバル	第一	伊賀市サッカー協会 ☎090-7863-6411(中林)

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/15日 11:00~	音夢の会発表会 [健康表現体験フェスティバル&大正琴の調べ]	無料	大正琴音夢の会 ☎63-5714(寺嶋)
12/22日 14:00~	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 第47回定期演奏会	一般 1,000円 高校生以下500円	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 ☎090-7917-2787(田森)
1/13(月・祝) 11:00~	ママとベビーのジョイフルコンサートVol.6 (ホワイエ)	一般(小学生以上) 500円 未就学児整理券要	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
1/18日 14:00~	第9回伊賀市教育市民集会 14:00~懇話会 14:40~記念講演「いのちと夢のコンサート」 弓削田健介さん(放送の制作作家)	無料	伊賀市の教育を考える会 ☎21-1707(事務局 林)
1/19日 14:00~	前川圓先生を偲んで 赤まなまコンサート ゆかりの品々と共に	前売 1,000円 当日 1,500円	伊賀・赤まなまの会 ☎21-3559(菅生) ☎66-3003(波多野)
2/2日 14:00~	うたおに華麗なコンサート (ホワイエ)	一般 500円	伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

当協会の管理する施設の年末年始のご利用について 年末年始に休業日等となる施設がありますのでご確認ください。

施設名	休業日等
伊賀市文化会館	休業日：12月29日(日)～1月3日(金)
ふるさと会館いが	
青山ホール	
あやま文化センター	
伊賀上野交流研修センター	
栄楽館	
史跡旧崇徳堂	
旧小田小学校本館	
城之越遺跡	
上野歴史民俗資料館	
入交家住宅	
三重県立ゆめドームうえの	
伊賀市生涯学習センター	
伊賀市上野図書館	
伊賀市体育施設	休館日：12月27日(金)～1月4日(土)
上野運動公園競技場	年末年始もご利用いただけます。 ただし、12月29日(日)～1月3日(金)の 間のご利用は、12月20日(金)午後5時 までに受付を済ませてください。
上野運動公園スポーツセンター	
上野運動公園体育館	
伊賀上野武道館	
上野運動公園テニスコート	
上野緑ヶ丘テニスコート	
ゆめが丘テニスコート	
壱ヶ原グラウンド	
阿山第一運動公園	
阿山第二運動公園	
いがまちスポーツセンター	※年末年始の受付は休業とします。 平成26年3月の受付は1月4日(土)から となります。
青山グラウンド	
青山北部公園運動施設	
青山テニスコート	
阿山B&G海洋センター	1月1日(水)～4月18日(金)は芝生養生中 のため使用できません。
大山田B&G海洋センター	
ゆめが丘多目的広場	
大山田せせらぎ運動公園	
上野運動公園野球場	工事中のため使用できません。

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/15日 ⑩10:30~ ⑪13:30~	ピアノコンサート	無料	(有)前田文楽器部 ☎63-0159(前田文具)
12/20日 15:30~	桔高演劇部 自主公演	無料	名張桔梗ヶ丘高等学校 演劇部 ☎65-1722(垣内秀文)
12/21日 14:30~	Fun Hop L.A. style dance studio X'mas event vol.9	大人 1,000円 4才~小中高500円	秋山理恵 ☎51-0574(秋山理恵)
12/23(日・祝) 13:00~	ピアノ発表会	無料	塚下由美子 ☎68-3466(塚下由美子)
1/12日 11:00~	平成26年成人式	無料	伊賀市 ☎22-9679(教育委員会 生涯学習課)
2/9日 13:30~	第24回 青山推薦コンサート	一般1,000円	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
12/21日 18:30~	光ARTのChristmas Christmas Present Live GOSPEL LIVE	小ホール	無料	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/22日 18:30~	光ARTのChristmas Christmas Present Live Dance Performance	小ホール	無料	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/23(日・祝) 18:30~	光ARTのChristmas Christmas Present Live UNITE LIVE	小ホール	無料	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
1/12日 11:00~	平成26年成人式	小ホール	無料	伊賀市 ☎22-9679(教育委員会 生涯学習課)
1/18日 9:30~	第11回 三重県立あけぼの学園高等学校成果発表会	大ホール	無料	三重県立あけぼの学園高等学校 ☎45-3032(村手)
2/2日 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
2/8日 13:00~	伊賀市障がい者福祉連盟福祉大会	小ホール	無料	伊賀市障がい者福祉連盟事務局 ☎21-5866(山口)

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
1/12日 11:00~	平成26年成人式	無料	伊賀市 ☎22-9679(教育委員会 生涯学習課)
1/25日 14:00~	篠笛コンサート 魂の息吹がきこえる ～いにしえよりの古くて新しい和の調べ～	500円 (全席自由)	伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/11(水・祝) 14:00~	建国記念の日をお祝いする みんなの集い	無料	建国記念の日をお祝いするみんなの集い実行委員会 ☎090-3467-3408(森下)

●編集部だより●

猛暑、竜巻、ゲリラ豪雨等々、自然の容赦なさを痛感した一年も、早や年の瀬を迎えました。「さいころの目と鴨川の水、僧兵は自らの権力をもってしても思ひにまかせない」と嘆いた古の天皇もおられました。が、どんな災いに打ちひしがれた時でも、日本人は文化の根を絶やさず生み育ててきました。

芭蕉を生み、横光利一を育てた伊賀の山河に、新年の福やかなんことを祈って!!
そして、わが「ぶんと通信」が伊賀の文化発信に、少しでも力になれることを願って!!
どうぞ良いお年をお迎え下さい。(広報事業委員 廣澤良美)

伊賀びと川柳

霧の里ふいに忍者が出てきそう
伊賀よし子

伊賀肉の匂いうれしや秋まつり
井ノ上 輝男

優子さん良かつたですわね一千万
菅山 勇二

★天神さん孫の合格頼みます
谷本 直美

伊賀酒を一人で回ったハシゴ酒
東平 幸子

ばあちゃんのおはぎを食べて城登る
福沢 義男

来てだあーこ昔甘酒今メール
伊賀のひでまる

次号(92号)の締切は1月15日(水)です。投稿いただいた方の中から★印の方に「和太鼓フェスティバル」打撃練習券2014「YAYOI」ペアチケットをプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで下記までお願いします。

お問い合わせ (公財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511
FAX.0595-22-0512
☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 Eメール samazama@bunto.com
http://www.bunto.com